

平成30年4月2日
東部農林振興センター 松江農業普及部安来支所

標 題 「次代へつなぐ地域づくりを考える研修会」を開催

(ダイジェスト)

3月26日、安来市で集落営農を次代につなげていくためのヒントとなるよう研修会が開催されました。東広島市の「農事組合法人ファーム・おだ」の吉弘顧問理事を講師に招聘し講演をしていただきました。また、「えーひだカンパニー株式会社」の小田取締役に事例発表をしていただきました。当日は集落営農等の関係者約90名が出席し、関心の高さが伺えました。

安来地域担い手育成総合支援協議会と安来市集落営農組織連絡協議会は集落営農組織など地域の担い手が抱える課題の解決や持続可能な地域づくりのヒントとなる研修会を毎年開催しています。

今年度は、「次代へつなぐ地域づくり」をテーマに東広島市の「農事組合法人ファーム・おだ」の吉弘顧問理事をお招きし、小学校廃校等を契機に地域単位での自治組織や営農法人を立ち上げ、六次産業化やU・Iターン者の受け入れなど積極的に取り組まれている実践事例を基に講演をしていただきました。また、昨年設立された比田地区の「えーひだカンパニー株式会社」から地域ビジョンづくりを契機とした法人設立までの経過と地域の自立を目指した多彩な活動と若者を中心とした奮闘ぶりをご報告いただきました。

会場となった安来市伯太町のわかさ会館には集落営農組織、中山間地域等直接支払交付金の協定集落など関係者総勢約90名が出席し、関心の高さが伺えました。

また、市農林振興課の担当者から安来市の集落営農支援について、県農業経営課の担当者から次年度事業の紹介、当支所の畜産担当者から集落営農における水田放牧の取組みについて情報提供がありました。

安来管内では集落営農法人の設立を目指す動きが活発であり、今年度も2つの集落営農法人が設立しました。当支所としては、今後も集落ビジョンの作成や集落営農の組織化に向けて関係機関と連携して支援を行っていくこととしています。



研修会の様子